

令和2年度



恵庭市特別職報酬等審議会資料

I	特別職の給与月額及び議会議員の報酬月額(石狩管内)	・・・	P1
II	特別職及び議会議員の期末手当支給月数比較(石狩管内)	・・・	P2
III	令和2年人事院勧告について	・・・	P3
IV	特別職及び議会議員の人事院勧告影響額(恵庭市)	・・・	P4
V	財政に係る各種指数について(石狩管内)	・・・	P5

日時 令和2年11月17日(火) 9時30分

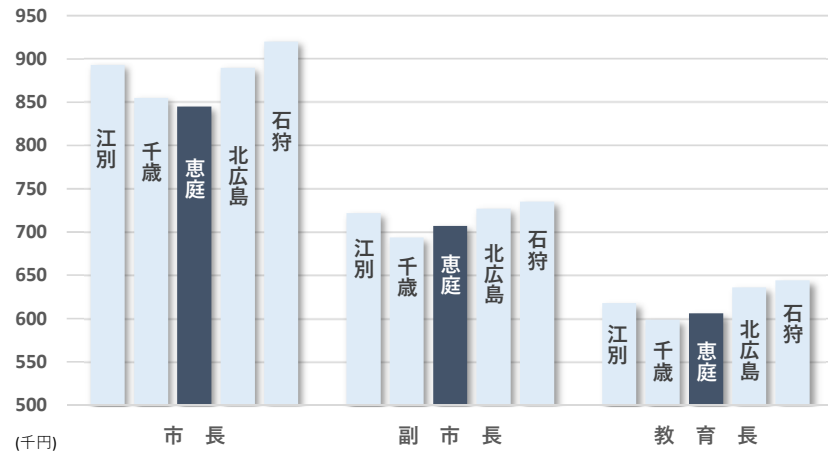
場所 恵庭市役所本庁舎 第1委員会室

特別職の給与月額及び議会議員の報酬月額（石狩管内）

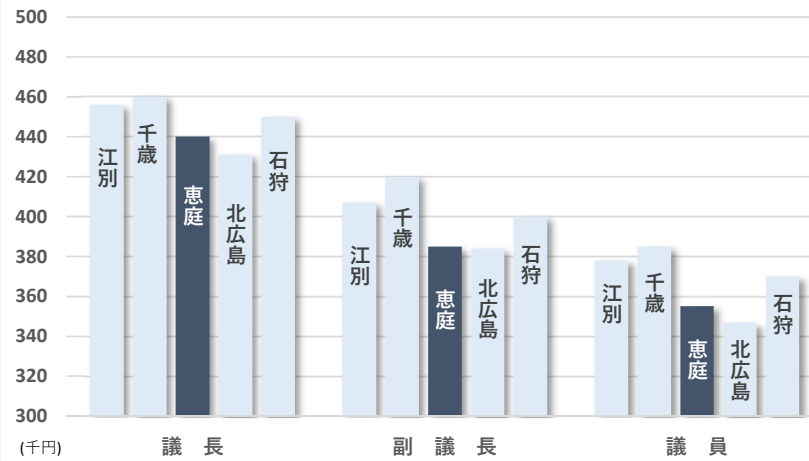
(単位：人・円)

	人口 (R2.9末)	市長	副市長	教育長	議長	副議長	議員
江別市	119,883	893,000	722,000	618,000	456,000	407,000	378,000
千歳市	98,122	855,000	693,500	598,500	460,000	420,000	385,000
恵庭市	70,092	845,000	707,000	606,000	440,000	385,000	355,000
北広島市	58,150	890,000	727,000	636,000	431,000	384,000	347,000
石狩市	58,301	920,000	735,000	644,000	450,000	400,000	370,000

特別職（市長、副市長、教育長）の給与月額



議員（議長、副議長、議員）の報酬月額

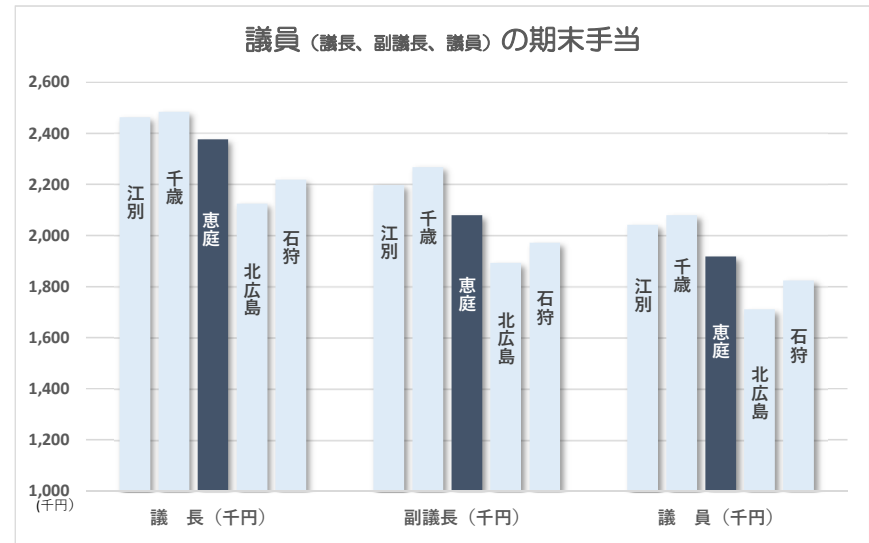
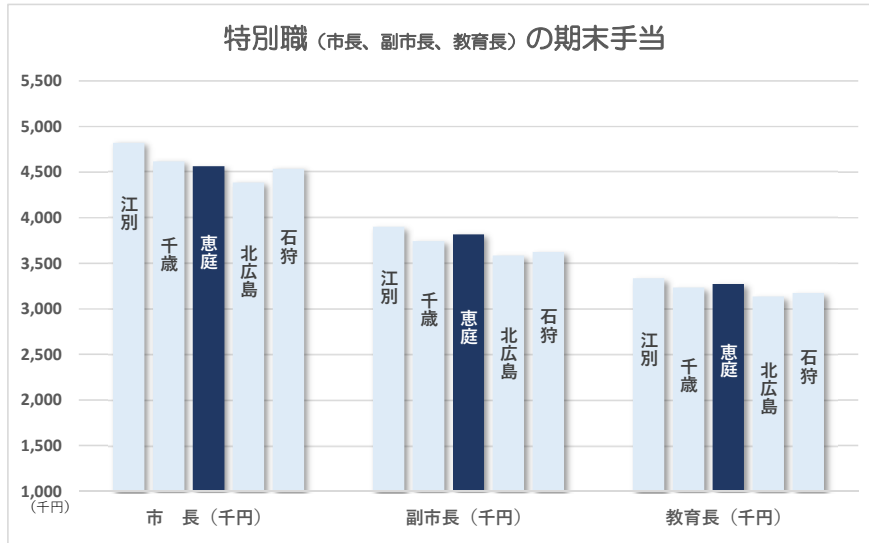


期末手当等支給月数比較（石狩管内）

令和2年度調べ

	自治体名	江別	千歳	恵庭	北広島	石狩
特別職	支給月数（月）	4.50	4.50	4.50	3.40	3.40
	役職加算（％）	20.0%	20.0%	20.0%	45.0%	45.0%
	市長（千円）	4,822	4,617	4,563	4,388	4,536
	副市長（千円）	3,899	3,745	3,818	3,584	3,624
	教育長（千円）	3,337	3,232	3,272	3,135	3,175
議員	支給月数（月）	4.50	4.50	4.50	3.40	3.40
	役職加算（％）	20.0%	20.0%	20.0%	45.0%	45.0%
	議長（千円）	2,462	2,484	2,376	2,125	2,219
	副議長（千円）	2,198	2,268	2,079	1,893	1,972
	議員（千円）	2,041	2,079	1,917	1,711	1,824

※独自削減・時限的な削減を反映していません。
（給与条例の本則での推移です。）



令和2年人事院勧告について

1. 勧告のポイント

●ボーナスの引下げ

- ・ボーナスを引下げ(△0.05月分)、民間の支給状況等を踏まえ期末手当に反映

2. 民間給与との較差に基づく給与改定

(1) 民間給与との比較

●ボーナス 民間の支給割合 4.46月 [公務の支給月数 4.50月]

(2) 給与改定の内容と考え方

●ボーナス 民間の支給割合に見合うよう引下げ <現行>4.50月分 → 4.45月分

		6月期	12月期	計
令和2年度	期末手当	1.30月(支給済み)	1.25月(現行1.3月)	2.55月
	勤勉手当	0.95月(支給済み)	0.95月(改定なし)	1.90月
	計	2.25月	2.2月	4.45月
令和3年度以降	期末手当	1.275月	1.275月	2.55月
	勤勉手当	0.95月	0.95月	1.90月
	計	2.225月	2.225月	4.45月

【実施時期】 法律の公布日

人事院勧告反映による年間影響額（恵庭市）

		現行①
特 別 職	支給月数（月）	4.50
	役職加算（％）	20.0%
	市 長（千円）	4,563,000
	副市長（千円）	3,817,800
	教育長（千円）	3,272,400
議 員	支給月数（月）	4.50
	役職加算（％）	20.0%
	議 長（千円）	2,376,000
	副議長（千円）	2,079,000
	議 員（千円）	1,917,000



人事院勧告に基づき△0.05ヵ月
支給月数を削減させた場合

勧告後②	影響額（②-①）	増減率
4.45	-0.05	
20.0%	0.0%	
4,512,300	-50,700	-1.11%
3,775,380	-42,420	-1.11%
3,236,040	-36,360	-1.11%
4.45	-0.05	
20.0%	0.0%	
2,349,600	-26,400	-1.11%
2,055,900	-23,100	-1.11%
1,895,700	-21,300	-1.11%

○財政に係る各種指数について（石狩管内）

（H30決算）

	人口 (H31.1.1)	歳入総額 (千円)	歳出総額 (千円)	地方税 (千円)	財政力指数	経常収支比率 (弾力性)	実質公債費比率	将来負担比率
江別市	118,985	45,001,004	44,151,347	12,484,303	④ 0.55	③ 94.1%	③ 8.1%	② 29.4%
千歳市	97,061	40,264,849	39,773,982	15,257,596	① 0.80	① 91.0%	⑤ 9.1%	③ 61.2%
恵庭市	69,850	28,362,508	27,519,904	8,020,361	③ 0.59	④ 94.8%	② 5.0%	① 28.0%
北広島市	58,630	24,592,498	24,197,503	7,736,809	② 0.65	② 93.4%	① 4.1%	⑤ 93.3%
石狩市	58,345	27,449,265	27,066,041	8,088,746	⑤ 0.52	⑤ 94.9%	④ 8.6%	④ 76.6%
全道平均					0.27	92.3%	7.1%	48.4%

○財政力指数・・・税収等のみを財源として行政を遂行できる指数。指数が高いほど財源に余裕があるといえる。通常1.0を超えることはほぼない。

○経常収支比率・・・用途が特定されていない収入のうち、人件費や扶助費など経常的に支出される費用が占める割合。比率が低いほど自由度が高い。

○実質公債費比率・・・元利償還金等の標準財政規模に占める借入金（地方債）返済額の割合。低いほど借入金が少ない。

○将来負担比率・・・将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。高ければ将来財政を圧迫する可能性が高い。

